

# 新年度早々に、村上議員の2つの約束が実現しました

## 阿寒川・舌辛川の洪水ハザードマップ公開

で力を入れてきたのが、阿寒町の洪水対策。地域住民に万が一の洪水の際に、どのくらい浸水するのか、どこに逃げればいいのかを示す「洪水ハザードマップ」ができました。下流域の大楽毛に続くものです。



村上議員がずっと議会  
24時間降水量が224  
ミリを超えると、阿寒町  
橋北地域はほぼ全域で洪  
水が発生、その被害は橋  
南地域の一部にも及びま  
す。328ミリを超える  
と、さらに浸水地域は広  
がります。  
避難場所は、阿寒中学  
校、行政センター、公民  
館、阿寒小学校、阿寒高  
校、橋南センターです。

## 暗所視支援眼鏡の購入助成始まる



「暗所視支援眼鏡」の購入助成について  
令和5年4月より、重度障がい等の方を対象とした釧路市日常生活用具給付事業の給付品目に「暗所視支援眼鏡」が追加されました。

### 暗所視支援眼鏡とは

小型カメラで撮影した映像を眼鏡型のディスプレイに映し出して、見え方を支援する用具です。夜盲の方には、夜間や暗い場所で明るい視界を保つことができ、視野狭窄の方には、広い範囲を視認することができます。



### 給付対象者

- ※ 以下の①～③全てに該当する方。年齢制限はありません。
- ① 視覚障がいの身体障害者手帳を所持している方または、障害者総合支援法の対象となる難病の方
- ② 「夜盲」または「視野狭窄」の症状があり、眼科の医師により装着効果が認められた方
- ③ この用具を自分で操作することができ、この用具の使用によって、単独での通学・通勤等ができたり、就労や就学等の社会参加の機会拡大が期待できる方

助成額 434,500円(上限額)

自己負担額 37,200円  
(市民税非課税世帯・生活保護世帯は0円です)

申請手続きの流れは、裏面をご覧ください>>

【問合せ先】釧路市障がい福祉課 ☎0154-31-4537

もうひとつは、夜盲症の方のための、暗所視支援眼鏡の購入助成です。これも村上議員がきっかけで、3年、障がいがい者の日常生活用具に追加指定するよう求めてきたものです。夜盲症の方が暗い中でも昼間のように見えるように、画像をコンピューター処理して映し出す眼鏡です。

鏡です。今回の指定で、非課税世帯は無料、課税世帯も37200円で購入できます。補助上限額は434500円。障がいがい者の日常生活用具の補助額としては、ほぼ最高額の補助になるとのことです。